

岩手県社会福祉士会  
新入会員オリエンテーション 委員会説明資料

○委員会名

実習指導者委員会

○委員数（2024年度）

11名

○委員会の設置の意図、活動実績や経緯

実習指導者委員会は、実習指導者講習会を修了した社会福祉士が講習会で学んだ内容と自身の実践を論理的に結び付け、実習指導の際の拠所、情報交換やネットワーク作りの場を提供することを目的に、フォローアップ研修会等の企画に取り組んでいる。

2023年度も医療ソーシャルワーカー協会との共催、各機関の協力を得ながら、社会福祉士会会員以外にも広く参加者を集いながら研修会を行ってきた。新カリキュラムでのソーシャルワーク実習が動き始め、実際の実習実施状況、顕在化した疑問や質問、不安などについて情報共有や解決をする場として指導者をバックアップできるような内容とし、実践報告は終了後アンケートでも高い評価を得ている。

2024年度も医療ソーシャルワーカー協会と共催にて実習指導者フォローアップ研修会を行いながら、新カリにおける課題、疑問や質問、不安などについて、現任の実習指導者が安心して実習生を受け入れ、未来の社会福祉士を養成することができるよう、ネットワークを構築すること、知識を深めること、養成校との連携を深めることを通し、皆が社会福祉士像を描けるような取り組みとしたい。

○委員会活動計画（2024年度計画）

（1）実習指導者委員会の開催（年5回程度）

必要に応じて開催。年5回程度を予定。

適宜オブザーバーとして講師等や他職能団体に入ってもらいながら連携や情報共有を図る。

（2）2023年度 第1回実習指導者フォローアップ研修会

<日 時> 2024年10月頃

<会 場> オンライン研修

<内 容> ソーシャルワーク実習指導実践報告（案）  
座談会

（3）2023年度 第2回実習指導者フォローアップ研修会

<日 時> 2025年1月頃

<会 場> 集合、オンライン研修

<内 容> ソーシャルワーク実習指導に係る情報交換、座談会（案）